

1 調整会議の議論の到達度

① 開催回数	地域医療構想調整部会において確認し、取りまとめを行う
② 構想区域ごとの議論の状況(到達点)	

2 将来の医療需要への対応状況 【各年度の病床機能報告を集計】

	目標	現状 (平成28年度報告)	平成30年度 (平成29年度報告)	平成31年度 (平成30年度報告)	平成32年度 (平成31年度報告)	平成33年度 (平成32年度報告)	平成34年度 (平成33年度報告)	平成35年度 (平成34年度報告)
① 退院調整部門の設置数及び設置割合※1: 医療機関間の連携の推進に向けた取組状況の把握								
設置数(病院数)	上げる	346						
設置割合※2	上げる	58.7%						
② 病床稼働率(病床機能別)※2: 病床の機能分化・連携の推進により病床稼働率が向上することで、将来増加が見込まれる医療需要へ対応								
高度急性期機能	上げる	88.1%						
急性期機能	上げる	82.3%						
回復期機能	上げる	88.4%						
慢性期機能	上げる	89.8%						

※1 島しょを除いて集計

※2 病床機能報告対象病院数に対する割合

※3 病床稼働率 = 在棟患者延べ数(年間) ÷ 許可病床数 ÷ 365日 + (退棟患者数(月間) - 院内の他病棟への転棟(月間)) ÷ 許可病床数 ÷ 30日
 病院別に集計し、算出結果が30%未満となるものについてはエラーとして集計対象から除外

(参考) 地域医療構想において見込まれている患者数

	2025患者数(人)
高度急性期機能 (3,000点以上)	11,916
急性期機能 (600点~3,000点未満)	32,974
回復期機能 (175点~600点未満 + 回リハ)	31,165
慢性期機能 (175点未満)	19,294
計	95,349



(参考) 対応患者数

	H28患者数(人)	H28病床数(床)	H28稼働率(%)
高度急性期機能	23,868	27,092	88.1%
急性期機能	36,479	44,324	82.3%
回復期機能	8,397	9,499	88.4%
慢性期機能	21,015	23,402	89.8%
計	89,759		

患者数(人) = 病床数(床) × 稼働率(%)

2 将来の医療需要への対応状況 【病床機能報告を集計】 — 構想区域別状況 —

	区中央部	区南部	区西南部	区西部	区西北部	区東北部	区東部	西多摩	南多摩	北多摩西部	北多摩南部	北多摩北部	島しょ
① 退院調整部門の設置数及び設置割合※1:医療機関間の連携の推進に向けた取組状況の把握													
設置数(病院数)	31	21	32	27	56	51	27	9	32	16	23	21	1
設置割合	64.6%	48.8%	62.7%	62.8%	62.9%	60.7%	51.9%	42.9%	53.3%	64.0%	59.0%	61.8%	100.0%
② 病床稼働率(病床機能別)※2:病床の機能分化・連携の推進により病床稼働率が向上することで、将来増加が見込まれる医療需要へ対応													
高度急性期機能	91.9%	85.0%	87.9%	79.8%	85.4%	77.6%	95.5%	82.9%	87.3%	97.2%	87.6%	84.9%	-
急性期機能	79.9%	78.5%	77.0%	87.5%	83.8%	83.7%	85.4%	79.9%	84.8%	79.8%	85.0%	81.1%	45.9%
回復期機能	88.1%	83.2%	88.8%	93.0%	87.2%	85.6%	92.6%	81.4%	84.8%	90.1%	92.5%	89.0%	-
慢性期機能	89.3%	89.1%	90.0%	88.0%	88.1%	86.9%	85.4%	90.3%	92.9%	93.4%	86.4%	91.8%	-

